

レポート課題 (2) 「科学と疑似科学」

課題

- 疑似科学 (あるいはニセ科学・トンデモ科学) について調べ, 印象に残った1-2の事例について説明せよ.
- そして, 「疑似科学にだまされないためにはどうしたらよいか」について考察せよ.

作成要領

- きちんとした本や記事をもとにレポートすること.
- 参考とした文献 (web ページ含む) などがあれば, **必ず**記すこと. 剽窃行為が認められる場合は評価を下げます. (参考文献から引用するのは構いませんが, 引用範囲は必ずそう明記すること.)
- インターネット上の文献を引用するときは, 書き手が不明な個人のは避けること.
- A4 用紙 3-5 枚程度. 表紙は不要. 必要であれば, 図や表を添付してよい (ページ枚数に含める).

提出手順

- Google Classroom の課題として提出. 手書きの場合は写真撮影したものを提出
- 提出メ切は, 2022年12月26日(月) 23:59.
- 提出ファイルの名前は, 「P 学科 XXXXXXXX ○○○○」の形式とすること. (P は Physics の頭文字でレポート区別するためのもの, 学科は大日/短生など2文字で, XXXXXXXX は学籍番号, ○○○○は氏名) とすること. ファイル名には空白を入れず, 学籍番号は半角で. 一括ダウンロードして読むため, このファイル名をお願いします.
- ファイル内の初めにも, タイトル・学部学科学年・学籍番号・氏名を記載すること.

Remarks

参考資料として, プリントを配布する.

[1] 池内了, 朝日新聞 1993年9月2日, 文化欄

[2] 菊池誠, 疑似科学の現在, 雑誌「科学」(岩波書店) 2006年9月号, p902-908

どちらもこの疑似科学をはじめて問題視した新聞記事・雑誌記事である. 最近では, 書物も雑誌特集もよく目にするようになった. 最近の事例を調べて報告することを期待する.